

Web ブラウザ **Chrom** を使用して暗号化通信を行う場合、弊社製品(I/OdeLAN)のサーバー証明書を **Chrom** に登録する必要があります。**Chrom** 側に設定する方法を記載します。

目次

1. 弊社製品の暗号化通信の設定 1
2. 弊社製品サーバー証明書を発行した認証局の証明書を取得（自己署名の場合） 1
3. 弊社製品サーバー証明書を発行した認証局の証明書を取得（ルート認証局署名の場合） 4
4. **Chrom** への証明書登録 4

1. 弊社製品の暗号化通信の設定

出荷時の設定では、暗号化通信を行いません。

HTTP メニューにて「HTTP OVER SSL/TLS」を enable に設定してください。

2. 弊社製品サーバー証明書を発行した認証局の証明書を取得（自己署名の場合）

- ① **Chrom** のアドレスバーに「https://XXX.XXX.XXX.XXX」を入力してください。

XXX.XXX.XXX.XXX は弊社製品の IP アドレスです。

- ① 保護されていない旨のエラーメッセージが表示されます。

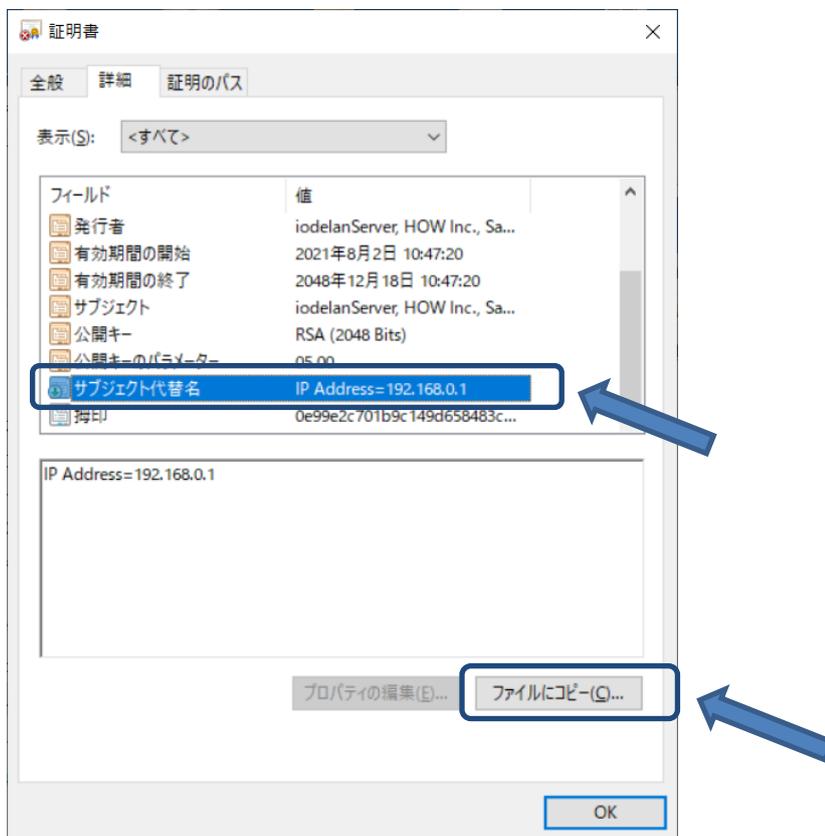
アドレスバーに赤字で表示されている「**保護されていない通信**」を選択してください。



② 受信した情報が表示されますので「証明書（無効）」を選択してください。



③ 証明書の情報が表示されますので、「詳細」タブを選択し、サブジェクト代替名の値が弊社製品のIPアドレスと一致していることを確認してください。
一致していた場合、「ファイルにコピー」ボタンを選択します。



※IPアドレスが不一致の場合、IPアドレスを変更した証明書を発行し、弊社製品に設定してください。

④ 証明書のエクスポートウィザードに従い、ファイルをコピーします。

×

←  証明書のエクスポートウィザード

エクスポート ファイルの形式

さまざまなファイル形式で証明書をエクスポートできます。

使用する形式を選択してください:

DER encoded binary X.509 (.CER)(D)

Base 64 encoded X.509 (.CER)(S)

Cryptographic Message Syntax Standard - PKCS #7 証明書 (.P7B)(C)

証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(I)

Personal Information Exchange - PKCS #12 (.PFX)(P)

証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(L)

正しくエクスポートされたときは秘密キーを削除する(K)

すべての拡張プロパティをエクスポートする(A)

証明書のプライバシーを有効にする(E)

Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)(I)

次へ(N)

キャンセル

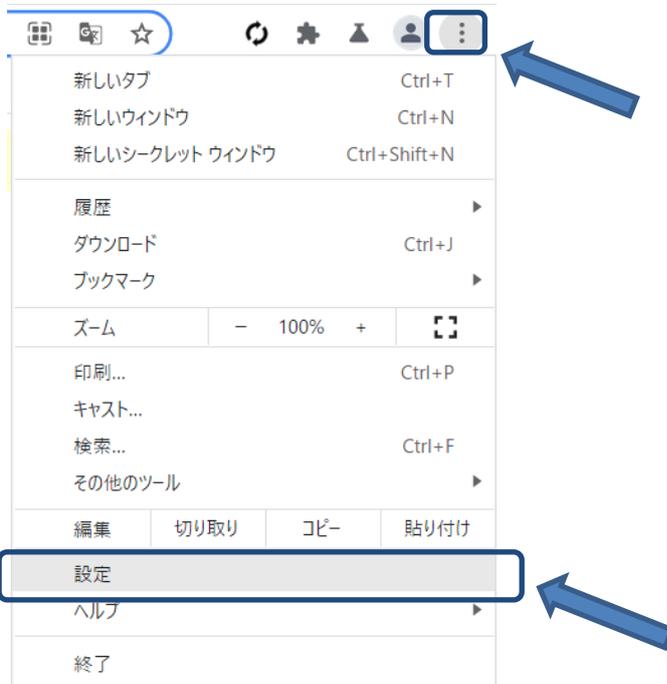
3. 弊社製品サーバー証明書を発行した認証局の証明書を取得（ルート認証局署名の場合）

- ① 使用する PC などの端末にルート認証局の証明書ファイルをコピーしてください。

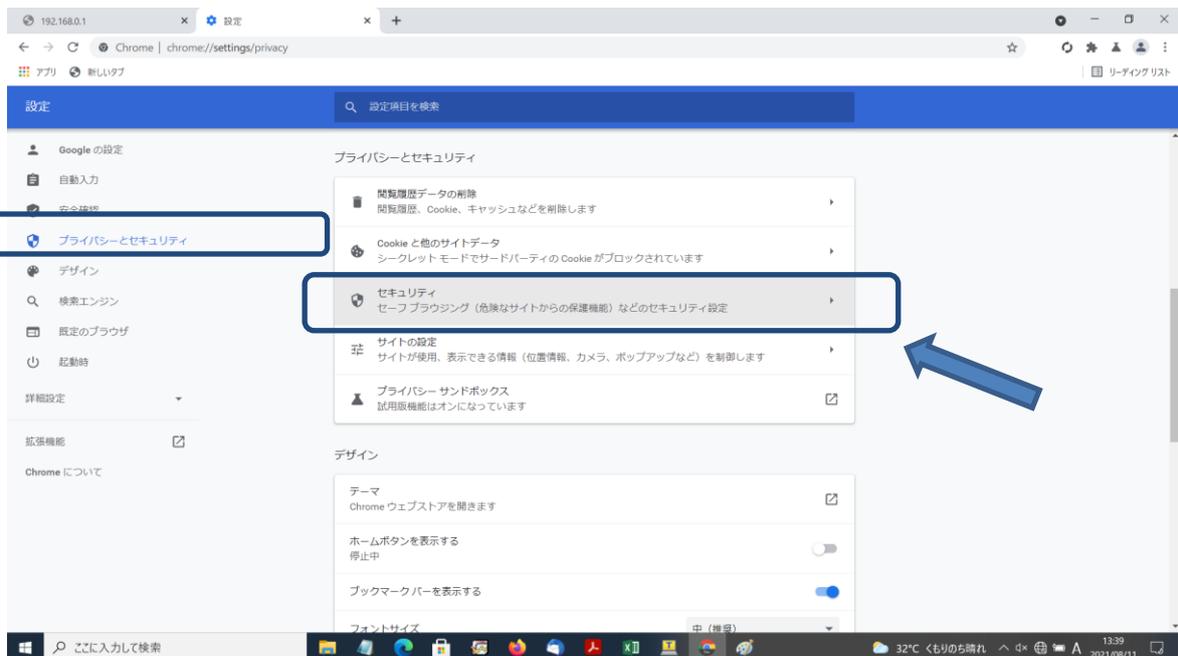
4. Chrom への証明書登録

1. または 2. で取得した証明書を **Chrom** へ登録します。

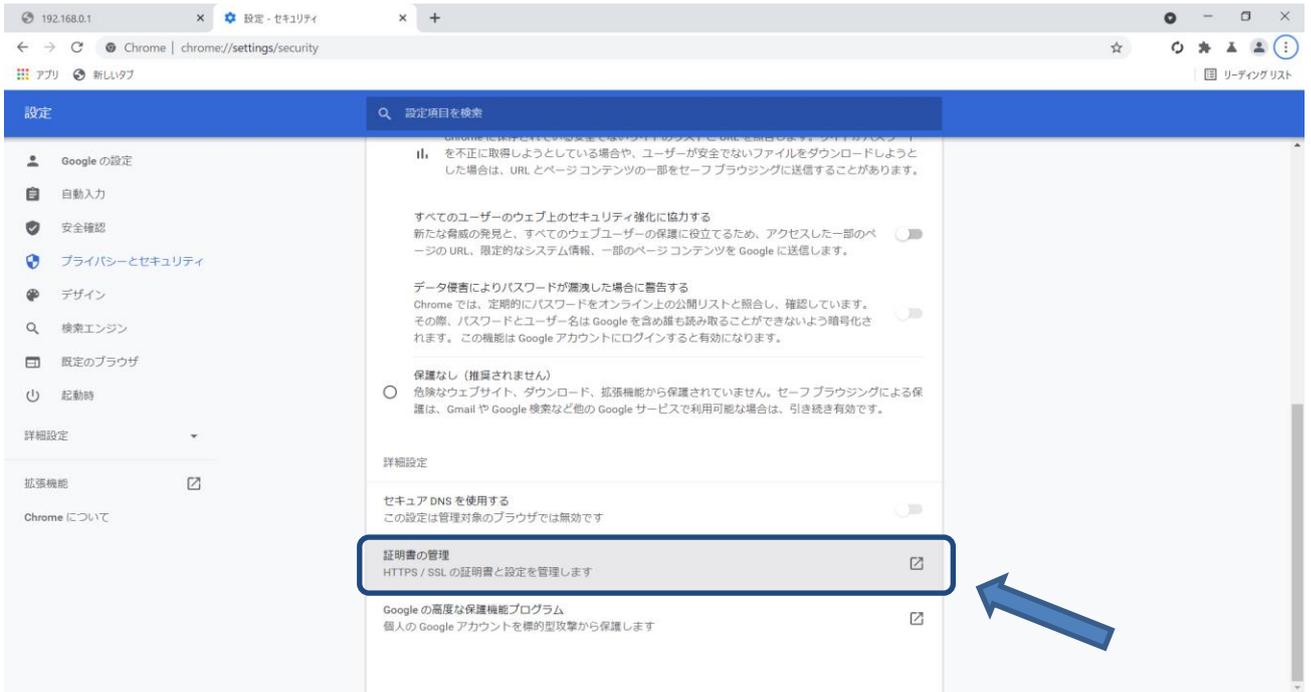
- ① Chrom の右上にあるメニューより、設定項目を選択してください。



- ② 設定メニューより「プライバシーとセキュリティ」の「セキュリティ」項目を選択してください。



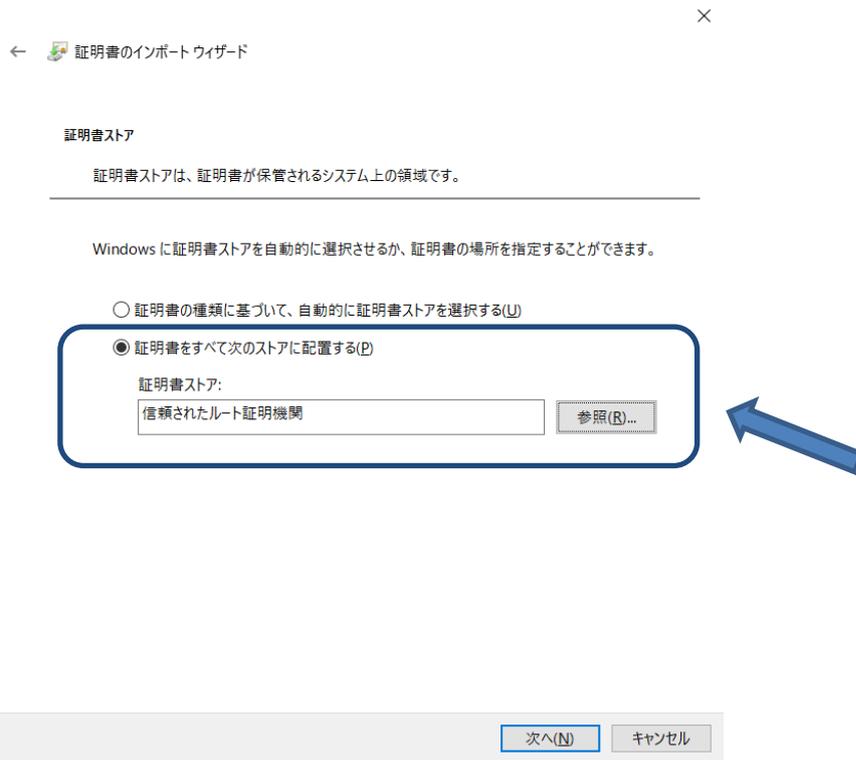
③ 「証明書の管理」を選択します。



④ 「インポート」を選択します。



- ⑤ 証明書のインポートウィザードに従い、取得した証明書を信頼されたルート証明書機関に設定してください。



- ⑥ 証明書のインポート終了後、Chrom を再起動して、アドレスバーに「https://XXX.XXX.XXX.XXX」を入力してください。(XXX.XXX.XXX.XXX は弊社製品の IP アドレスです。)

保護された通信となり、アドレスバーには鍵マークがついていることを確認してください。

